

令和 8 年 度

契 第 272 号

青年の家 本館棟ほか外壁改修（建築）工事設計書

大垣市 見取町 地内

大 垣 市

工事名称 青年の家 本館棟ほか外壁改修（建築）工事				Ⅱ. 直接工事																	
仕 様 書				仮設工事																	
工事概要		・本館棟及び講堂棟の全面外壁工事を行うもの。1,579.0㎡	工事場所		大垣市 見取町 地内																
本工事は、国土交通省大臣官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築工事標準仕様書(設備工事編)」「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)」「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」「建築物解体工事共通仕様書」「建築工事標準詳細図」「工事写真の撮り方」（いずれも最新版）を使用する。																					
Ⅰ. 共通事項																					
週休二日の対応	・本工事における週休2日制工事の実施の指定については、下表のとおりとする。週休2日制工事については、「大垣市週休2日制工事要領」に基づき実施すること。 <table><tr><td>適 用</td><td>週休2日制工事の方式 又は 適用除外の理由</td></tr><tr><td>○</td><td>発注者指定型：週単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。 ※完全週休2日を原則とする</td></tr><tr><td></td><td>発注者指定型：月単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。 ※完全週休2日を原則とする</td></tr><tr><td></td><td>発注者指定型：通期の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。</td></tr><tr><td></td><td>適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第1号の規定による。</td></tr><tr><td></td><td>適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第2号の規定による。</td></tr><tr><td></td><td>適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第3号の規定による。</td></tr><tr><td></td><td>適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第4号の規定による。</td></tr></table>					適 用	週休2日制工事の方式 又は 適用除外の理由	○	発注者指定型：週単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。 ※完全週休2日を原則とする		発注者指定型：月単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。 ※完全週休2日を原則とする		発注者指定型：通期の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。		適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第1号の規定による。		適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第2号の規定による。		適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第3号の規定による。		適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第4号の規定による。
適 用	週休2日制工事の方式 又は 適用除外の理由																				
○	発注者指定型：週単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。 ※完全週休2日を原則とする																				
	発注者指定型：月単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。 ※完全週休2日を原則とする																				
	発注者指定型：通期の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。																				
	適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第1号の規定による。																				
	適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第2号の規定による。																				
	適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第3号の規定による。																				
	適用除外 ：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第4号の規定による。																				
事前調査	・本工事施工前に現況調査を十分に行うこと。尚、不明な点は市監督員との協議による。 ・入札前に現場確認を行いたい場合は、大垣市総務部契約管財課契約グループに問い合わせること。																				
下請負人の選定	・受注者は、下請負人を選定するとき又は資材等を調達するときは、「大垣市公契約条例」（平成28年3月24日 条例第4号、以下「公契約条例」という。）に基づき、市内事業者の積極的な活用に努めなければならない。																				
官公署等への手続	・工事の完成に必要な官公署等への手続は、費用を含め受注者の責任に於て行うこと。																				
関連工事の調整	・密接に関連する次の別途工事について、当該工事関係者と工事全体の円滑な施工に努めること。 別途工事： 青年の家 照明LED化工事 別途工事： 青年の家 本館棟ほか外壁改修（電気）工事 別途工事： 青年の家 本館棟ほか外壁改修（空調）工事																				
文化財の保護	・本工事の施工範囲内における埋蔵文化財包蔵地の有無に関する事前調査結果は次のとおり。 <table><tr><td>埋蔵文化財包蔵地の有無</td><td>遺 跡 名</td><td>備 考</td></tr><tr><td>無</td><td></td><td></td></tr></table>					埋蔵文化財包蔵地の有無	遺 跡 名	備 考	無												
埋蔵文化財包蔵地の有無	遺 跡 名	備 考																			
無																					
遠隔臨場の実施	・本工事において、大垣市建設工事における遠隔臨場に関する試行の対象工事の適用の有無については、下表のとおり。 <table><tr><td>適 用</td><td>遠隔臨場の適用方式の有無</td><td>遠隔臨場・Web会議システムの利用期間</td></tr><tr><td></td><td>発注者指定方式として実施する。</td><td>240日間</td></tr><tr><td>○</td><td>受注者希望方式とする。（受注者が希望する場合は実施する）</td><td></td></tr></table>					適 用	遠隔臨場の適用方式の有無	遠隔臨場・Web会議システムの利用期間		発注者指定方式として実施する。	240日間	○	受注者希望方式とする。（受注者が希望する場合は実施する）								
適 用	遠隔臨場の適用方式の有無	遠隔臨場・Web会議システムの利用期間																			
	発注者指定方式として実施する。	240日間																			
○	受注者希望方式とする。（受注者が希望する場合は実施する）																				
安全管理	・「大垣市建設工事における遠隔臨場に関する試行要領」に基づき実施するものとする。 ・受注者希望方式は、工事契約後に発注者の承諾を得ること。																				
安全管理	・受注者は災害公普及び危険防止のため、関係法規の定めるところに従い充分な策を講じ施工すること。 尚、必要があれば適切に足場・仮囲い・養生等を行うこと。 ・工事中発生した公害及び近隣よりの苦情に対しては、施工者の責任において対処する。 ・工事中は必要に応じて交通誘導員を置き、他への安全に期する。 ・車両の出入りに際しては、土落とし等の対策を行うなど、周辺道路の汚損等が無いような対策をとること。 汚損した場合は、直ちに清掃、修復を行うこと。																				
保険等	・第三者に損害を与えた場合及び工事目的物、工事材料に損害を被った場合の保証を目的とする損害保険、建設工事保険等に加えること。 ・受注者の契約の相手方となる下請負人の健康保険等加入義務等については、大垣市工事請負契約約款第7条の3の規定による。 ・受注者は、法定外の労災保険に付さなければならない。																				
使用材料工法	・使用材料の選定に当たっては、環境に優しい材料及びリサイクル商品（グリーン購入法）、エコマーク製品の使用、環境負荷を軽減する工法を考慮すること。 ・本工事に使用する建築材料等は、本図書に規定するもの又はこれらと同等のものとし、その場合は市監督員の承諾を受けること。																				
施工図等	・次の工事については、その施工前に施工図を提出し、市監督員の承諾を受けること。 【外壁改修工事（劣化調査図、劣化数量報告書等）】																				
隠蔽部の検査	・埋戻し、コンクリート打設及び内外装の仕上げ等により工事部分が隠蔽となる部分については、市監督員の立ち会い・検査を受けること。また、立会い・検査が困難な場合は、承諾を受けた後、施工前・施工中・施工後を写真等で確認できるようにすること。																				
設計監理		大垣市都市計画部建築課		設計年度	工事名称																
		ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL		令和8年	青年の家 本館棟ほか外壁改修（建築）工事																
					図名																
					仕様書																
					図番																
					1/7																

提出書類表

契約書類

R08. 4～

★着工届

★現場代理人・(専任)主任技術者・監理技術者補佐届・(専任／特例)監理技術者届

※(専任)主任技術者・監理技術者補佐届は、資格要件のわかる書類添付 (経歴書または資格証の写し)

※(専任／特例)監理技術者は、監理技術者有資格者証の写しを添付

※現場代理人届に、直接的な雇用関係がわかる書類を添付

※各種技術者届に、直接3ヶ月以上の雇用関係がわかる書類を添付

★工程表(わたりと出来高予定を含む) ※契約後10日以内

請負代金内訳書 ※発注者が指示した場合に限る 約款第3条

各種工事保険証書の写し ※火災保険、建設工事保険 約款第58条

完成届

★出来形届書 ※支払いがある場合にその都度

★請求書

完成写真(着工前・完成) ※トレックペーパー付(完成写真の方に色付け、撤去部分：青、新設部分：赤) 写真撮影方向を示す図面添付

1 完成図

2 施工図

3 保証書・取扱説明書 ※保証書の保証開始日は、引渡し日(完成検査合格日)

4 現況調査報告書(現場着手前の周辺道路、水路、境界構造物、KBM等を調査し、現況写真を添付)

5 家屋調査報告書(事前、事後) ※別ファイル可

1 完成写真(着工前・完成) ※トレックペーパーなし

完成成果品書類

2 工事写真

・工種別写真(着工前・中・完成)

・安全管理状況写真

・標識・掲示写真(建設業許可票、労災保険関係成立票、施工体系図、下請負人に対する通知、建退共制度事業主の現場構議、緊急時連絡票、作業主任者選任表示板、基準法による確認表示板、解体工事業者登録票、石綿事前調査結果、石綿使用した建築物の解体工事のお知らせ、再生資源利用促進計画書、工事表示板(W900×H1200))

※全体および拡大写真

3 工程表

・全体工程表、実施工程表、月間工程表、週間工程表(休日、夜間作業届を兼ねる)

4 施工計画書

・総合施工計画書

・工種別の施工計画書(施工要領書)

5 施工体制関係書類

・施工体制台帳 ※県第18号様式

・主任(監理)技術者の資格要件を証明する書面、雇用を証明する書面

・施工体系図 ※県第19号様式

・契約書の写し(元請け、下請け全て)

・作業員名簿 ※県第18-2号様式

6 産業廃棄物関係書類

※廃棄物処理法施行令第6条の2

・産業廃棄物処理委託契約書(写し)

・処理業者(収集・運搬・処分)の許可証(写)

・中間・最終処分場までの運搬経路図、写真

・産業廃棄物管理表(マニフェストE票) ※掲示のみ

7 再生資源関係書類(COBRIS) ※請負代金100万円以上

・再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書

・再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書 ※提示のみ

8 出来形管理

・月毎の工事履行報告書(出来形率、工程表、写真) ※補助工事または工期6ヶ月超の工事

・工種別の出来形管理資料(出来形管理図、測定結果一覧表)

9 品質管理

・工種別の品質管理資料(品質管理図、基準値対比表、写真)

※建物位置・高さ、杭芯ズレ、基礎寸法、鉄筋外観、鉄骨建起し、内装墨位置等

・工種別の試験結果報告書

※コンクリート強度試験、鉄筋(鉄骨)超音波探傷試験、塗膜厚測定試験、VOC環境測定試験

10 使用材料

・材料承諾書(全ての材料)

※材料資料(メーカーカタログ、大臣認定書、JIS規格書、コンクリート配合計画書等)

※設計数量と計画数量の対比表

・出荷証明書(メーカー出荷証明書、納品書、ミルシート等)

11 打合せ記録

・打合せ記録簿(定例会議、個別会議)

・設計図書の疑義による協議書および指示書

12 安全管理・安全教育

・道路使用許可等の関係機関の許可書の写し

・使用機械・工具・車両等の点検等、過積載防止の記録簿

※提示のみ

・安全教育実施報告書、安全巡視、TBM、KY等の実施記録、新規入場者教育の実施書

※提示のみ

13 建設業退職金共済制度関係

・建設業退職金共済制度掛金収納書

・建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表 ※提示のみ

14 工事保険関係

・火災保険、建設工事保険証券の写し(保険の範囲がわかる約款、カタログ等も添付)

15 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施活動

・実施状況報告書 ※実施した場合

※工期短縮の工夫、品質向上の工夫、地域社会や住民に関する貢献等

16 各種法令等に基づく書面関係

・解体工事等に係る調査結果説明書(大気汚染防止法第18条の15第1項)

・特定粉じん排出等作業結果報告書(大気汚染防止法第18条の23第1項)

・休日取得計画工程表、休日取得実施書、週休2日制工事(現場閉所)報告書等(大垣市発注の週休2日制工事要領第4条)

・工事に必要な官公署等への届出書類

17 その他

・監督員通知書

・工事検査報告書(社内検査、建築課検査)

・上述No. 1～16以外の工事書類(提出書、報告書ほか)

1(上表の完成成果品書類欄の各書類は、原則、紙面で市指定の表紙(指示・承諾・協議・提出・報告書)を付して、2部(正・副)提出し、決裁された1部(正)を完成成果品とすること。

2(完成成果品書類の電子データは、完成時にまとめてCD又はDVD(本体共)にて提出すること。

※CD・DVDは、完成成果品書類の赤ファイルに、2穴付き不織布ケース(ツクサツイ FCD-FRBD50W)で同梱すること。

※最新のパターンファイルを適用したウイルスソフトでスキャンしたものに限る。

3(完成成果品書類は、背幅伸縮ファイル(373 F-V90 94X A4-S)に上表の赤ファイル、青(灰)ファイル別に綴り、市指定の表紙を貼ること。

4(完成成果品書類のファイルが5冊を超える場合は、市指定の収納箱に入れて提出すること。

5)★印の書類は、https://www.city.ogaki.lg.jp/0000007329.htmlに掲載。

設計監理

大垣市都市計画部建築課

ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL

設計年度

令和 8 年

工事名称

青年の家 本館棟ほか外壁改修(建築)工事

図名

提出書類表・付近見取図・配置図兼仮設計画図

図番

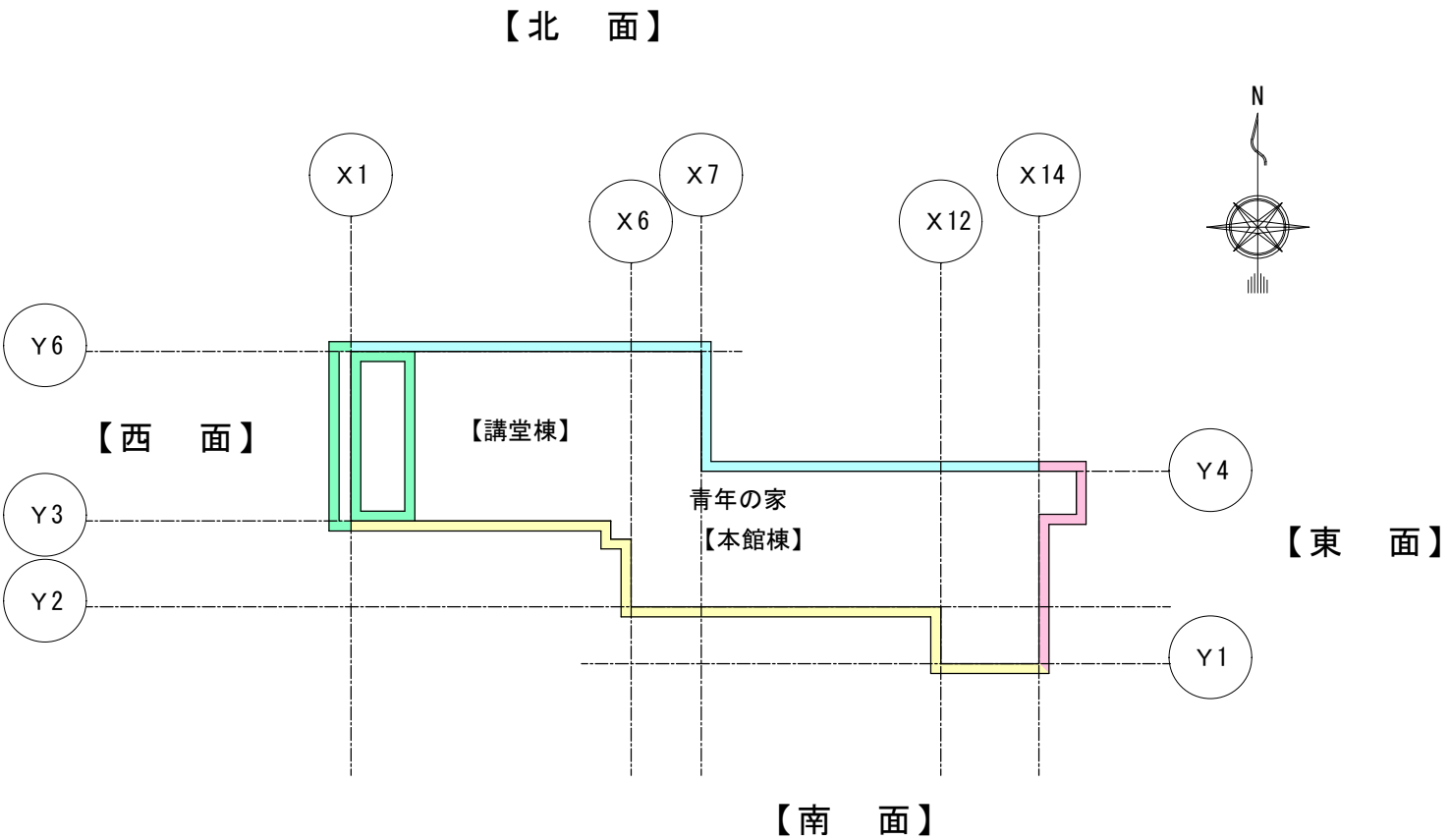
2/7

配置図兼仮設計画図 S=1/750

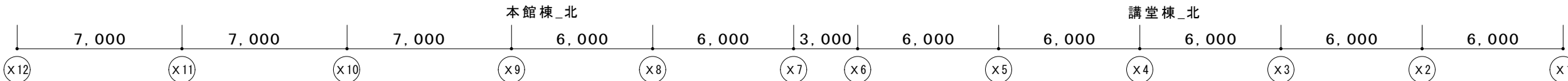
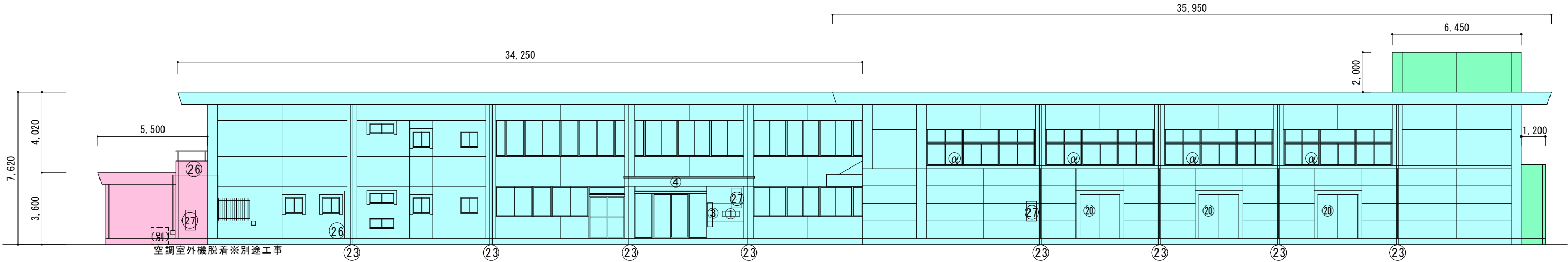
工事場所

付近見取図 S=FREE

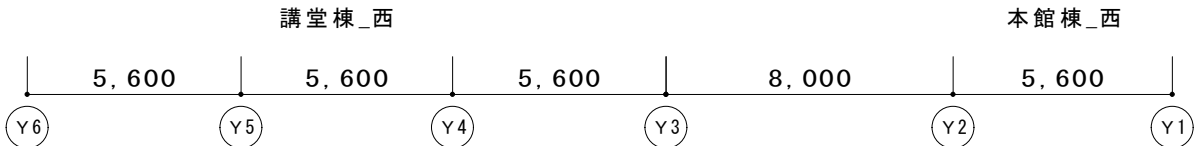
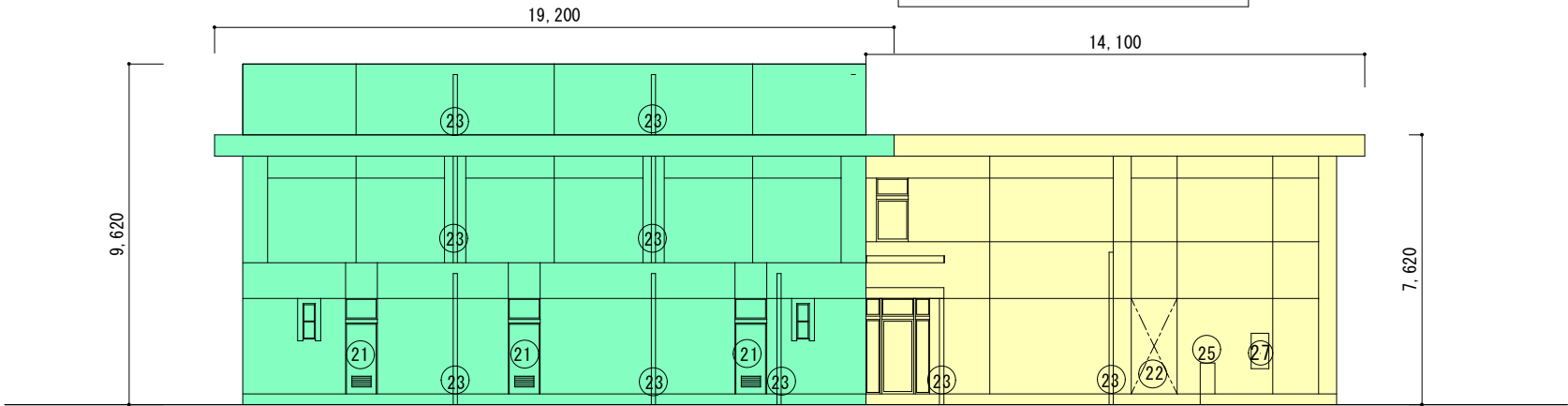
＜外壁改修 想定数量表＞							
	改 修 種 別						
	A. もくろひ浮き補修 (ヒ・ン・コ・ン・グ 工法) (4本/㎡)	B. もくろひクラック補修 (Uカド・ソール材充填工法) (0.2mm以上)	C. 欠損部補修 エポキシ樹脂モルタル充填 極小 50×50×10	C. 欠損部補修 エポキシ樹脂モルタル充填 小 100×100×20	C. 欠損部補修 エポキシ樹脂モルタル充填 大 300×100×40	C. 欠損部補修 エポキシ樹脂モルタル充填 特大 200×700	C. 欠損部補修 エポキシ樹脂モルタル充填 特大 400×100
北 面	9.0 (㎡)	80.8 (㎡)	7 (箇所)	－ (箇所)	－ (箇所)	2 (箇所)	－ (箇所)
西 面	6.0 (㎡)	31.0 (㎡)	－ (箇所)	－ (箇所)	－ (箇所)	－ (箇所)	－ (箇所)
南 面	9.0 (㎡)	17.5 (㎡)	－ (箇所)	5 (箇所)	2 (箇所)	－ (箇所)	2 (箇所)
東 面	12.0 (㎡)	47.8 (㎡)	－ (箇所)	－ (箇所)	－ (箇所)	－ (箇所)	－ (箇所)
合 計	36.0 (㎡)	177.1 (㎡)	7 (箇所)	5 (箇所)	2 (箇所)	2 (箇所)	2 (箇所)



＜シーリング打替え 設計数量表＞											
	シーリング打替え										
	⑨耐震スリット アクリル樹脂 25×15	⑩建具廻り アクリル樹脂 20×15	⑪建具面台 MS-2 10×10	⑫庇取合 アクリル樹脂 15×10	⑬水切取合 アクリル樹脂 15×10	⑭EXP. J取合 アクリル樹脂 15×10	⑮ﾌﾟﾚｰﾄ取合 アクリル樹脂 15×10□200	⑯換気フード取合 アクリル樹脂 15×10□300	⑰換気フード取合 アクリル樹脂 15×10φ150	⑱電気BOX取合 アクリル樹脂 400□×D150	㉑底鋼板目地シーリング MS-2 20×15
北 面	5.1 (㎡)	226.0 (㎡)	62.4 (㎡)	2.2 (㎡)	19.5 (㎡)	－ (㎡)	3 (箇所)	－ (箇所)	7 (箇所)	3 (箇所)	19.5 (㎡)
西 面	－ (㎡)	26.6 (㎡)	0.7 (㎡)	10.8 (㎡)	－ (㎡)	－ (㎡)	－ (箇所)	－ (箇所)	－ (箇所)	－ (箇所)	－ (㎡)
南 面	5.6 (㎡)	264.0 (㎡)	78.4 (㎡)	2.5 (㎡)	－ (㎡)	－ (㎡)	－ (箇所)	1 (箇所)	4 (箇所)	1 (箇所)	－ (㎡)
東 面	－ (㎡)	63.8 (㎡)	13.9 (㎡)	3.4 (㎡)	18.5 (㎡)	14.6 (㎡)	－ (箇所)	2 (箇所)	－ (箇所)	1 (箇所)	－ (㎡)
合 計	10.7 (㎡)	580.4 (㎡)	155.4 (㎡)	18.9 (㎡)	38.0 (㎡)	14.6 (㎡)	3 (箇所)	3 (箇所)	11 (箇所)	5 (箇所)	19.5 (㎡)



北立面図 S=1/200



西立面図 S=1/200

建築工事		箇所数	処置
①	新規郵便ポスト（KGYラクラクSGT-222L同等品以上） ※スタンドポール自立式 2本型 SP-JMP, コンクリートブロック共	1	仮設置
②	時計φ500	1	脱着（別途）
③	表札180*1200	1	脱着
④	鋼製底 W6500* D1200* H550 上裏・見付共	1	DP塗装
⑤	鋼製底 W4000* D1600* H550 上裏・見付共	1	DP塗装
㊤	梁天端	8	ウレタン塗膜
㊦	小庇天端	1	ウレタン塗膜
⑨～⑱	シーリング（各所）	数量表	打替

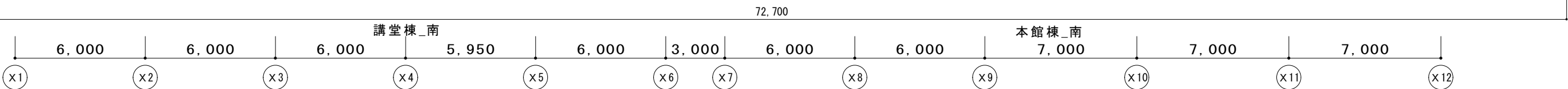
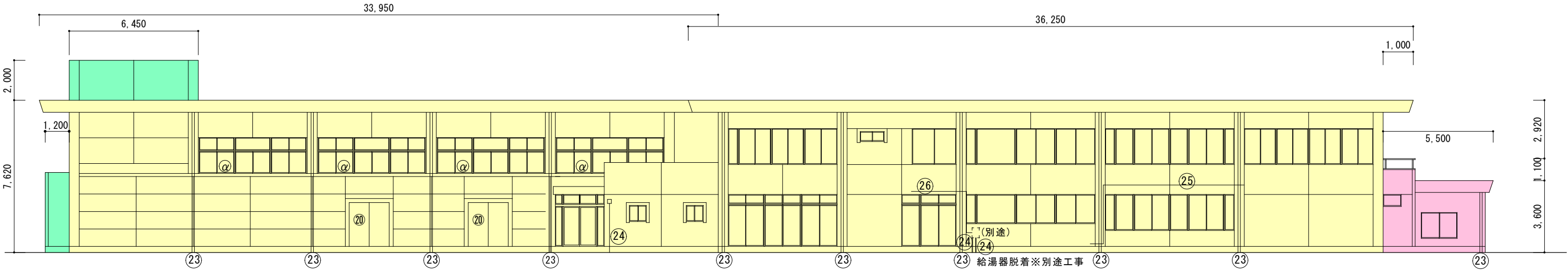
※外壁改修範囲の電気配線等はDP塗装とする（設備脱着部を除く）
※※外壁改修範囲内のブルベックス等設備周囲はMS-2にてシーリングを行うこと

＜外壁改修 仕上げ数量表＞

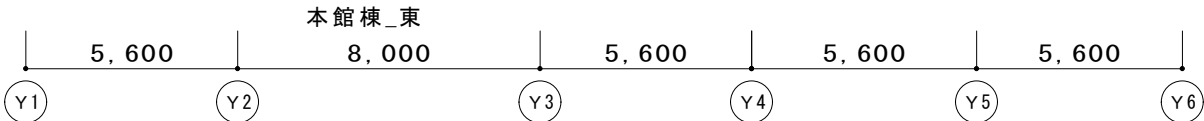
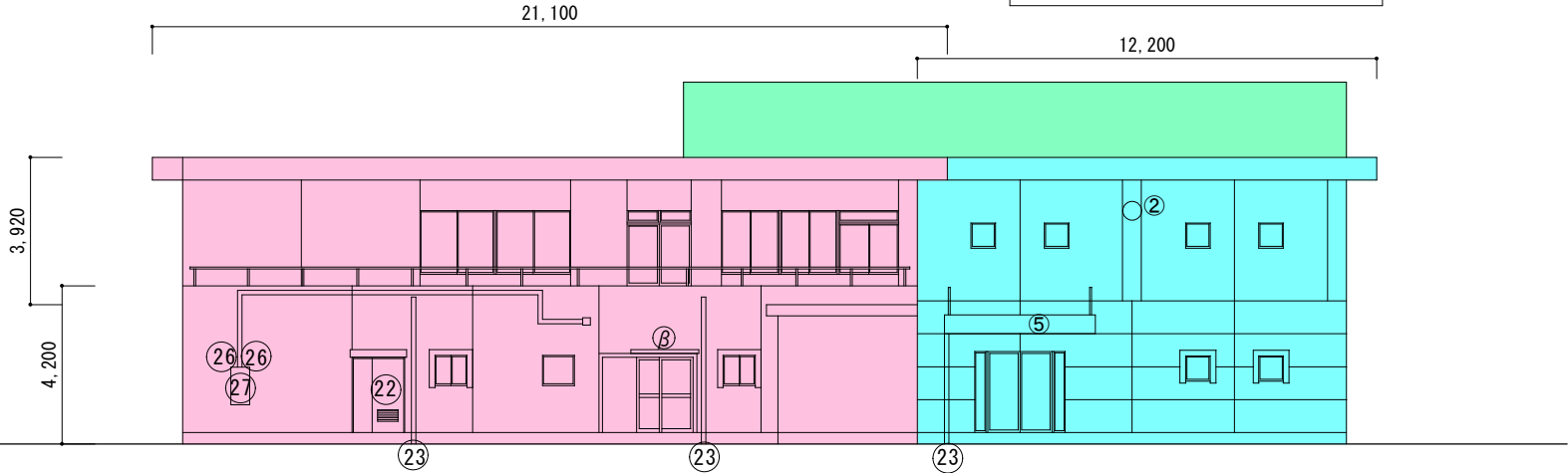
部位	下地	既設仕上	改修後仕上	数 量
外壁	モルタル刷毛引き	リシン吹付	剥落防止工法（特殊ウレタン樹脂塗料）	1,317.0㎡
軒裏	モルタル塗	EP	剥落防止工法（特殊ウレタン樹脂塗料）（上裏用）	216.0㎡
基礎巾木	モルタル塗	モルタル素地	ポリマーセメント系塗材 基礎ガード H150～300 シリカ系超撥水仕上げ材塗布	63.4㎡
㊤ 梁天端	モルタル刷毛引き	リシン吹付	ウレタン塗膜防水密着2回 下地調整塗布共	8.4㎡
㊦ 小庇天端	モルタル刷毛引き	リシン吹付	ウレタン塗膜防水密着2回 下地調整塗布共	1.6㎡

⑳	鉄扉塗装	両面枠共ケレン・錆止め共W2,000*H2,200 DP塗装3級 5箇所
㉑	鉄扉塗装	表面枠共ケレン・錆止め共 W900*H2,100 DP塗装3級 3箇所
㉒	鉄扉塗装	表面枠共ケレン・錆止め共W1,400*H2,000 DP塗装3級 3箇所
㉓	縦樋塗装	既設VPφ125(金物共)、下地調整DP塗装3級 175.0m
㉔	配管塗装	既設VPφ 40(金物共)、下地調整DP塗装3級 5.0m
㉕	配管塗装	既設ガス管φ20(金物共)、下地調整DP塗装3級 5.0m
㉖	配管塗装	既設電気管φ25(金物共)、下地調整DP塗装3級 20.0m
㉗	電気BOX塗装	ケレン、錆止めDP塗装3級 5箇所

※本工事範囲内にある衛生設備・空調設備部材の移設復旧等は別途工事とする。
尚、工事工程等の調整を行うこと。



南立面図 S=1/200



東立面図 S=1/200

＜外壁改修 仕上げ数量表＞

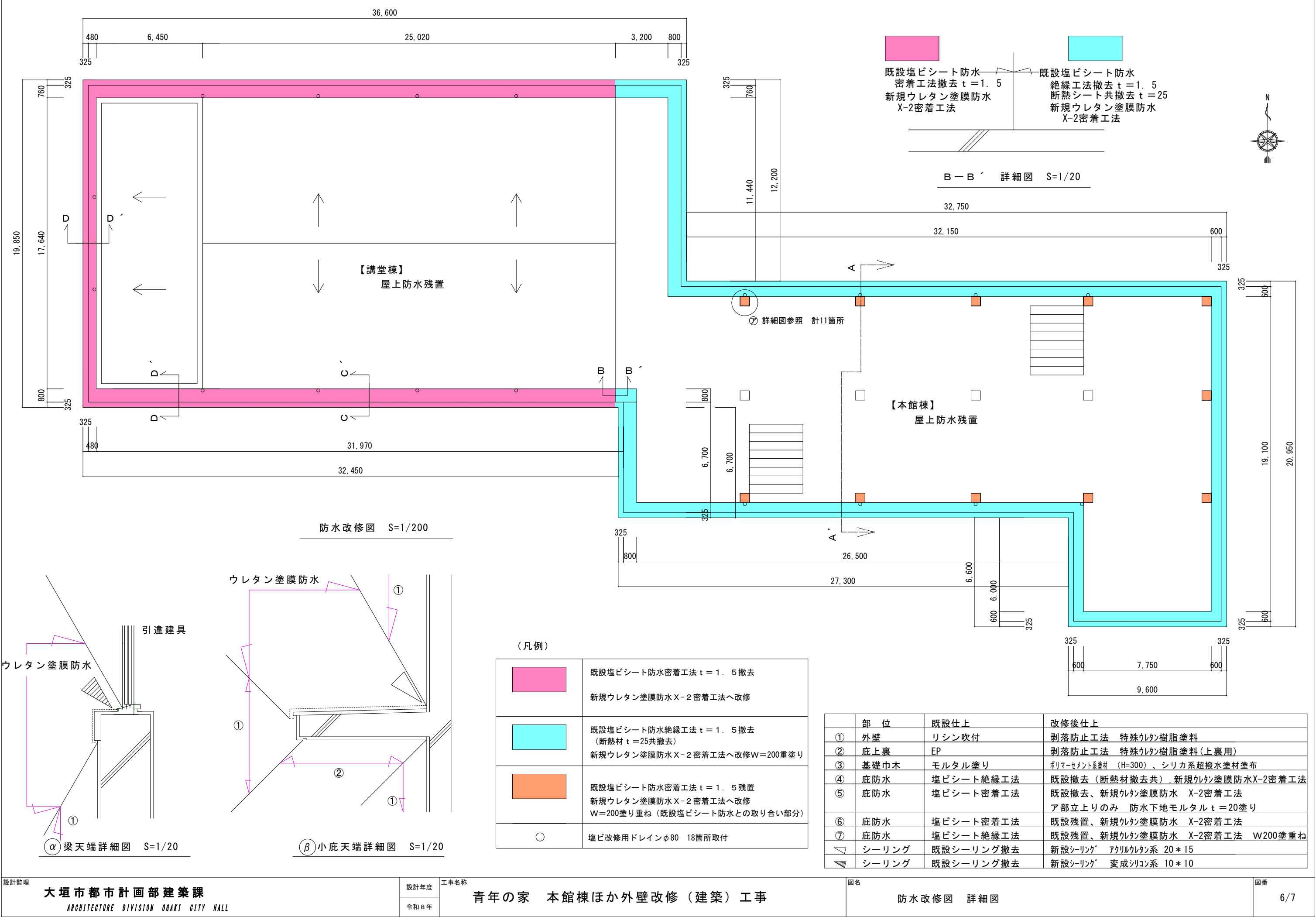
部位	下地	既設仕上	改修後仕上	数 量
外壁	モルタル刷毛引き	リシン吹付	剥落防止工法（特殊ウレタン樹脂塗料）	1,317.0㎡
軒裏	モルタル塗	EP	剥落防止工法（特殊ウレタン樹脂塗料）（上裏用）	216.0㎡
基礎巾木	モルタル塗	モルタル素地	ポリマ-セメント系塗材 基礎ガード H150～300	63.4㎡
			シリカ系超撥水仕上材材塗布	
㊤ 梁天端	モルタル刷毛引き	リシン吹付	ウレタン塗膜防水密着2回 下地調整塗布共	8.4㎡
㊦ 小庇天端	モルタル刷毛引き	リシン吹付	ウレタン塗膜防水密着2回 下地調整塗布共	1.6㎡

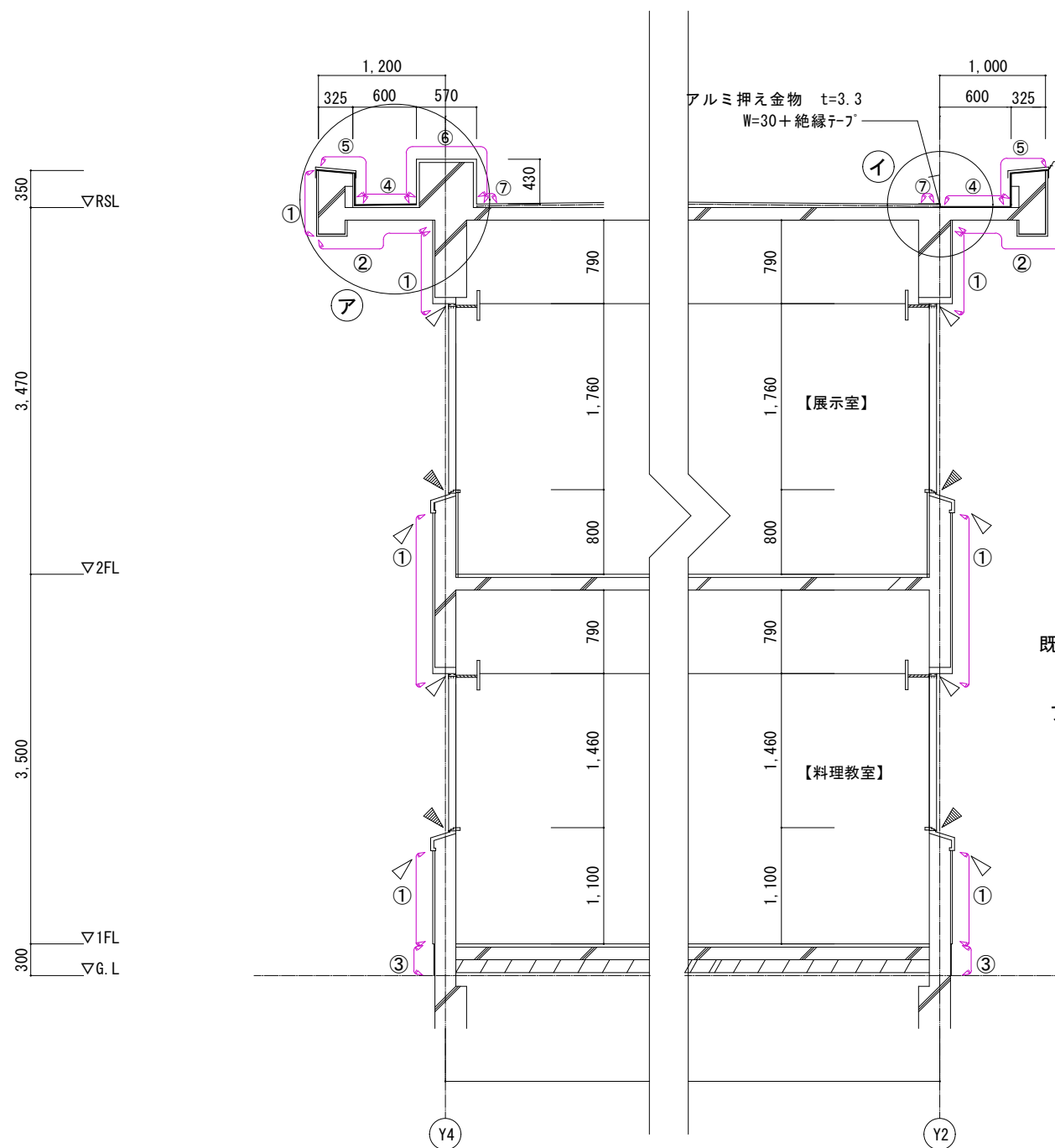
建築工事		箇所数	処置
①	新規郵便ポスト（KGYラクラクSGT-222L同等品以上） ※スタンド・ポール自立式 2本型 SP-JMP, コンクリートブロック共	1	仮設置
②	時計φ500	1	脱着（別途）
③	表札180*1200	1	脱着
④	鋼製庇 W6500* D1200 * H550 上裏・見付共	1	DP塗装
⑤	鋼製庇 W4000 * D1600 * H550 上裏・見付共	1	DP塗装
㊤	梁天端	8	ウレタン塗膜
㊦	小庇天端	1	ウレタン塗膜
⑨～⑲	シーリング（各所）	数量表	打替

※外壁改修範囲の電気配線等はDP塗装とする（設備脱着部を除く）
※※外壁改修範囲内のブラケット等設備周囲はMS-2にてシーリングを行うこと

⑳	鉄扉塗装	両面枠共ケレン・錆止め共W2,000*H2,200 DP塗装3級 5箇所
㉑	鉄扉塗装	表面枠共ケレン・錆止め共 W900*H2,100 DP塗装3級 3箇所
㉒	鉄扉塗装	表面枠共ケレン・錆止め共W1,400*H2,000 DP塗装3級 3箇所
㉓	縦樋塗装	既設VPφ125(金物共)、下地調整DP塗装3級 175.0m
㉔	配管塗装	既設VPφ 40(金物共)、下地調整DP塗装3級 5.0m
㉕	配管塗装	既設ガス管φ20(金物共)、下地調整DP塗装3級 5.0m
㉖	配管塗装	既設電気管φ25(金物共)、下地調整DP塗装3級 20.0m
㉗	電気BOX塗装	ケレン、錆止めDP塗装3級 5箇所

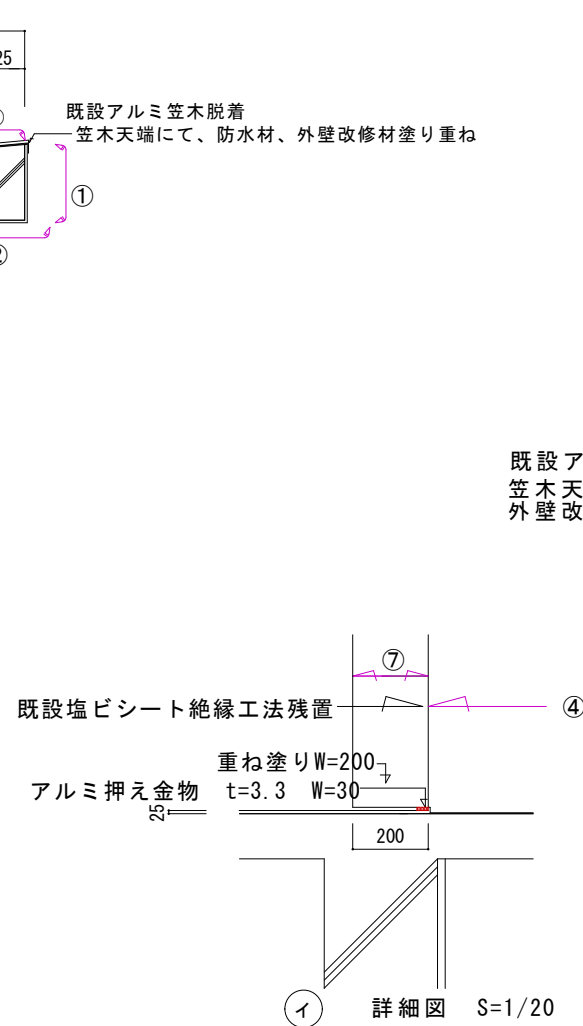
※本工事範囲内にある衛生設備・空調設備部材の移設復旧等は別途工事とする。
尚、工事工程等の調整を行うこと。



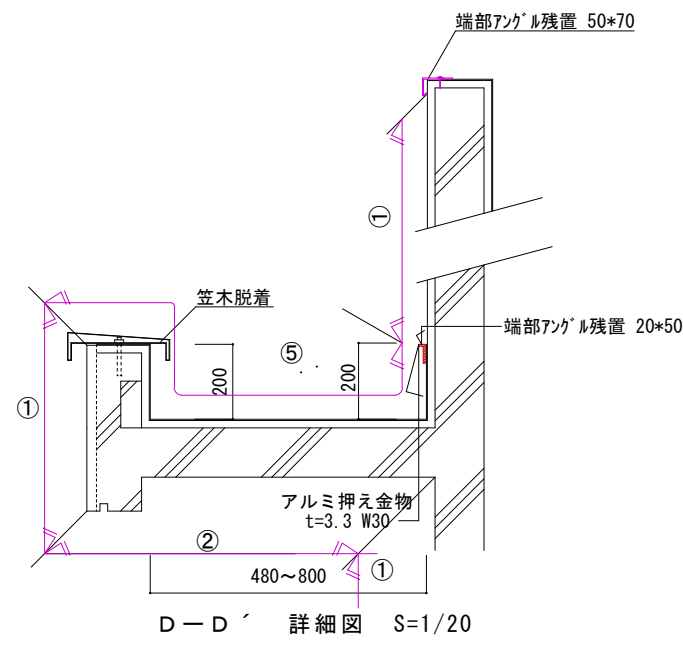


A-A' 断面図 S=1/60

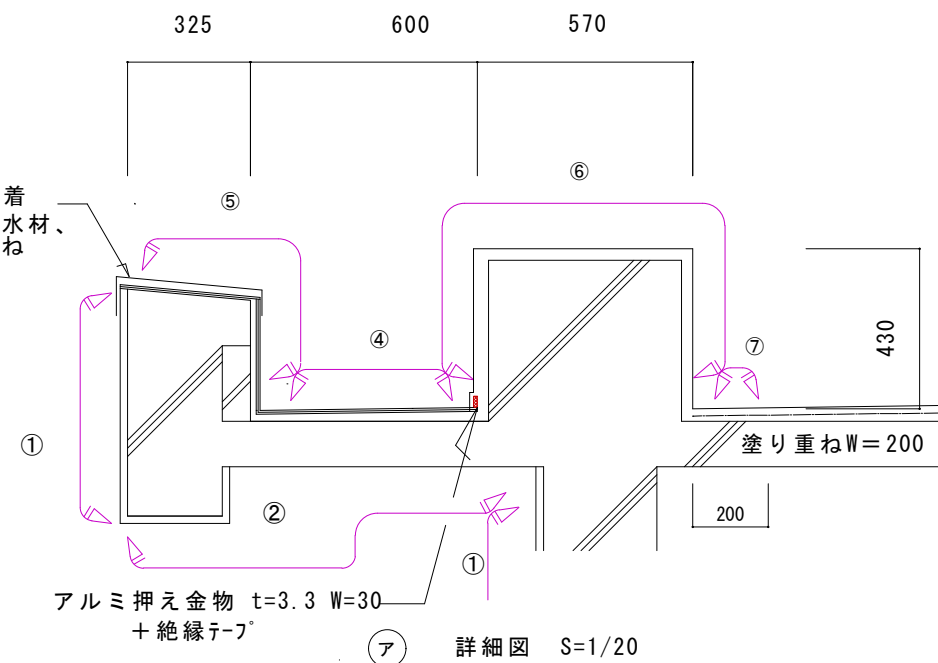
	部 位	既設仕上	改修後仕上
①	外壁	リシン吹付	剥落防止工法 特殊ウレタン樹脂塗料
②	庇上裏	EP	剥落防止工法 特殊ウレタン樹脂塗料(上裏用)
③	基礎巾木	モルタル塗り	ポリマーセメント系塗材 (H=300)、シリカ系超撥水塗材塗布
④	庇防水	塩ビシート絶縁工法	既設撤去(断熱材撤去共)、新規ウレタン塗膜防水X-2密着工法
⑤	庇防水	塩ビシート密着工法	既設撤去、新規ウレタン塗膜防水 X-2密着工法 ア部立上りのみ 防水下地モルタル t=20塗り
⑥	庇防水	塩ビシート密着工法	既設残置、新規ウレタン塗膜防水 X-2密着工法
⑦	庇防水	塩ビシート絶縁工法	既設残置、新規ウレタン塗膜防水 X-2密着工法 W200塗り重ね
▽	シーリング	既設シーリング撤去	新設シーリング アクリルウレタン系 20*15
▽	シーリング	既設シーリング撤去	新設シーリング 変成シリコン系 10*10



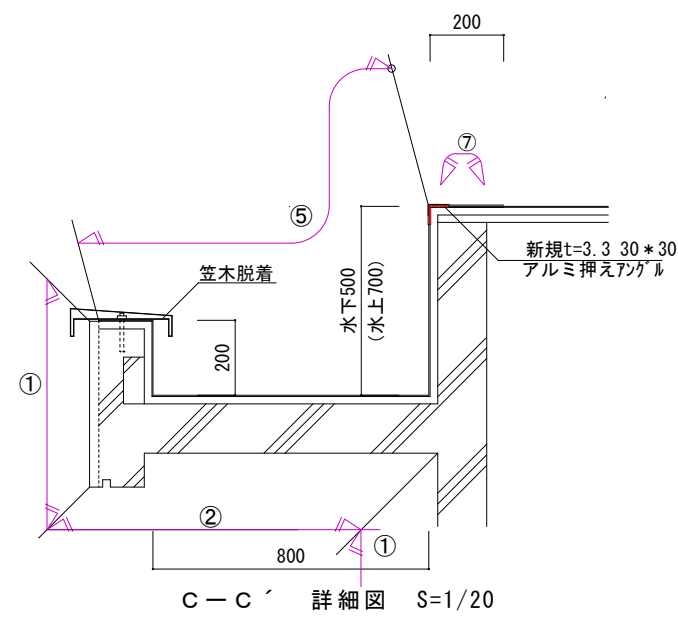
詳細図 S=1/20



D-D' 詳細図 S=1/20



詳細図 S=1/20



C-C' 詳細図 S=1/20